

群馬県が「SDGs未来都市」に選定されました！

群馬県は、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた優れた取組を行う自治体として、内閣府の「SDGs未来都市」に選定されました。

1 概要

(1) タイトル

ニューノーマルを先導する持続可能で「快疎」な群馬の実現

(2) 目指す姿

群馬の土壌とデジタルを掛け合わせた新たな価値の創出や、県民総活躍社会の実現、脱炭素社会づくりはじめとした、経済・社会・環境の三側面の課題を官民が連携して解決し、持続可能で他にはない価値を持つ「快疎」な群馬を目指す。

2 選定日

令和3年5月21日

3 選定証授与式について

日 時：令和3年5月21日（金） 15時30分～16時（オンライン）

場 所：県庁10階知事戦略部会議室

出席者：知事戦略部長 田子 昌之（知事代理出席）

※授与式の模様は報道機関に公開します。

4 SDGs未来都市について

内閣府が自治体による持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組を募集し、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市を「SDGs未来都市」として選定し、また、特に先導的な取組を「自治体SDGsモデル事業」として選定。

○H30～R2選定：93都市（94自治体：10道府県・84市区町村）

○R3選定：31都市（31自治体：4県・27市区町）

○SDGs未来都市選定都道府県（下線はR3選定）：

北海道、群馬県、埼玉県、神奈川県、富山県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、広島県、沖縄県

○県内ではR1にみなかみ町が選定